

## 令和4年度

### 経営発達支援事業 及び 伴走型小規模事業者支援推進事業

#### 実施結果

#### [1] 経営発達支援事業と伴走型小規模事業者支援推進事業の位置付けについて

経済産業大臣の認定を受けた「認定経営発達支援計画」に基づいて実施する経営発達支援事業のうち、支援する事業者の売上増加等に結び付く事業であって、次の5つの事業

- ①小規模事業者の販売する商品又は提供する役務の内容、保有する技術又はノウハウ、従業員等の経営資源の内容、財務の内容その他の経営状況の分析を行う事業
  - ②経営状況の分析結果に基づいて需要を見据えた事業計画を策定するための指導・助言・当該事業計画に従って行われる事業の実施に必要な伴走型の指導・助言を行う事業
  - ③小規模事業者の販売する商品又は提供する役務の需要動向に関する情報の収集・整理・分析及び提供を行う事業
  - ④マスメディア・各種広報誌等による広報・商談会・展示会・即売会の開催又は参加、ホームページ、ソーシャルメディアなどのITの活用等、需要の開拓に寄与する事業
  - ⑤経営発達支援事業の円滑な実施に向けた支援力向上のため、他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換、経営指導員等の支援能力向上、支援ノウハウを組織内で共有する体制の構築及び経営発達支援事業の評価・見直しを行う事業
- が、伴走型小規模事業者支援推進事業である。

当会の伴走型小規模事業者支援推進事業（以下 伴走型事業）は、上記5つの伴走型事業のうち、②事業計画策定及び計画実行支援、④WEB活用による需要開拓支援、⑤経営発達支援事業の評価見直し、の3点を補助対象伴走型事業として実施している。

#### [2] 経営発達支援事業・伴走型事業の内容と結果

##### (1) 地域の経済動向調査

##### a) 各町担当課による経済動向分析

##### <経営発達支援計画記載事項>

「RESAS」「eSTAT」を活用した経済動向分析を実施し、分析結果を年1回公表する。

##### <今年度実施内容>

- ・管内4町 令和5年1月26日時点 未実施

##### b) 管内小規模事業者に合わせて経済動向分析

##### <経営発達支援計画記載事項>

管内4町の分析結果をもとに管内事業者に合わせてデータを集積補完し年1回公表する。

<今年度実施内容>

- ・令和5年1月26日時点 未実施

c) 管内信用金庫調査を用いた経済動向分析

<経営発達支援計画記載事項>

管内信用金庫の景気動向調査を基に、小規模事業者の景気動向を分析し、年4回ホームページにて公表する

<今年度実施内容>

当会HPのサーバー移設及びリニューアル作業の進捗が想定通りに進まず、令和5年1月26日時点 未掲載。

(2) 経営状況の分析

<経営発達支援計画記載事項>

対象事業者に決算書2期分の提出を求めて定量分析を実施するのに加え、麺案及び事業者営業所等の調査などにより定性分析を実施。ローカルベンチマークや全国連の経営計画作成支援ツールなどを活用し、必要な際には外部専門家を登用しながら、経営指導員が経営分析を実施する。

- ・経営分析 目標件数 … 40件 (令和4年度)

<今年度実施内容>

マル経融資に加え、持続化補助金・事業再構築補助金・ものづくり補助金・県ビジネスモデル転換事業費補助金などにより、経営状況の把握及び環境分析を行った。結果は次の通りである。

- ・融資推薦による経営状況把握・分析 … 37事業所  
(中井町4、大井町13、松田町10、開成町10)
- ・補助金申請をきっかけとした経営状況把握・分析 (延数) … 32件  
(内訳) 持続化補助金 16件 (大井町3、松田町5、開成町8)  
事業再構築補助金 8件 (中井町1、大井町2、松田町3、その他2)  
ものづくり補助金 1件 (開成町1)  
フロンティア補助金 1件 (松田町1)  
県ビジネスモデル転換事業費補助金 7件  
(中井町1、大井町2、松田町3、その他1)

※令和5年1月26日時点

(3) 事業計画策定支援 ※伴走型事業で実施

<経営発達支援計画記載事項>

a) 事業計画策定に繋がるセミナーの開催

- ・参加者数目標 40人/年

b) 経営指導員と外部専門家が伴走型で小規模事業者と一体となり、事業計画の策定が行えるよう支援すると共に、計画目標管理型の事業運営が定着するよう促進。また必要に応じて各種補助金の申請支援を行う。

- ・事業計画策定 目標策定数 … 46件

### (伴走型小規模事業者支援推進事業 計画記載事項)

- ①事業計画策定に繋がるセミナーの開催
  - ・開催予定数 … 3回
  - ・参加者目標数 … 40人/年
- ②外部専門家と指導員のチームによる事業計画策定支援事業
  - ・事業計画策定 目標件数 46事業所

### <今年度実施内容>

- ①事業計画策定に繋がるセミナーの開催

持続化補助金や事業再構築補助金等を題材とし、セミナーや個別相談会を実施した。実績は次の通り。

  - ・新分野展開・ビジネス転換セミナー  
10/6開催 講師/瀬戸正人 先生 参加3名
  - ・補助事業計画相談会  
11/30・12/6開催 講師/松本典子 先生 参加8名
- ②専門家と指導員のチームによる事業計画策定支援結果

専門家と指導員が対となって、財務分析・環境分析の上、売上向上・利益率向上・事業改善を図る計画づくりなどを支援。また、状況に応じて支援に必要な分野に詳しい専門家の投入も図って支援した。

  - ・チームでの支援事業所数 10事業所
  - ・事業計画総策定数 4事業所
    - (内訳)ものづくり補助事業計画 1事業所
    - 事業再構築補助事業計画 3事業所
- ③指導員による事業計画策定支援結果

指導員による事業計画策定支援の結果は次の通り(上記②を除く)

  - ・創業事業計画 2事業所(中井町1、大井町1)
  - ・持続化補助金計画書 15事業所(大井町3、松田町5、開成町7)
  - ・事業再構築補助金計画書 5事業所(大井町2、松田町2、その他1)
  - ・ものづくり補助金計画書 1事業所(開成町1)
  - ・フロンティア補助金計画書 1事業所(松田町1)
  - ・県ビジネスモデル転換事業費補助金 7事業所  
(中井町1、大井町2、松田町3、その他1)

### (4) 事業計画策定後の実行支援 ※伴走型事業で実施

#### <経営発達計画記載事項>

- a) 支援のスケジュール化と伴走型サポート強化によるPDCAサイクルの確実な循環
- b) 計画の進捗停滞に対する障害要因解消支援
- c) 資金調達を伴う事業計画及び返済計画の遂行状況確認

- d) 全職員による支援体制確立
- e) 商工会・行政連携による支援体制確立
- f) 業種に合わせた弾力的なサポートの実施

- ・売上増加事業者 目標数 38 者
- ・利益率 2%以上の増加事業者 目標数 28 者

#### (伴走型小規模事業者支援推進事業計画記載事項)

##### ①専門家を活用した実行支援事業

「WEB 集客」「IoT 業務改善」「DX 積極活用」など様々な課題解決に向けて、それぞれの専門分野に明るい専門家を投入し、経営指導員とともに伴走型で PDCA を回せるよう支援を実施。また当会 EC サイトを活用し、「ネット販売に対応した商材づくり」に対しても専門家を投入して支援できる体制を整える。

- ・ Google アクティブティ増加 目標事業所数 3 者
- ・ IoT・DX 等による業務プロセス改善 目標事業所数 1 者
- ・ WEB 商材開発指導による WEB 売上額発生 3 者
- ・ 専門家伴走支援による目標到達事業所数 3 者

#### <今年度実施内容>

##### ①専門家を活用した実施支援結果

事業者の課題を明確にし、その課題に明るい専門家を手当てして、指導員と共に伴走型で PDCA を回しながら改善を図った。

- ・ Google アクティブティ増加数 … 1 者
- ・ 当初計画の遂行状況確認及び改善計画策定 … 4 者

##### (支援例 1)

[事業者の課題] 複数のドメインを所有し、また別に EC の運営も行っていましたが、マンパワーの問題もあり管理が行き届かなくなった。また更新が滞り、WEB の活用効果も出にくくなっている。

[支援内容概略] IT に長けた専門家を活用し、現在のマンパワーに合わせた WEB 活用を次のように提案した。

- ・ 複数ドメインのうち一つはコーポレートサイトとして、またもう一つは実店舗 PR 及び EC のサイトとして分けて活用。残りのサイトは閉鎖する。
- ・ WEB 及び EC サイトは、現在の HTML ソースを修正して更新するタイプのものから、WEB 上で作業して更新するタイプのペライチ・WIX・BASE・Shopify 等への変更を促した。そのうえで更新担当者が作業しやすいものを選定させ、現在最終的な調整中を行っている。また併せてメールサーバーも移管することを提案し、維持管理費の縮小も図っていく予定である。

[支 援 効 果] 少ないマンパワーの中で、WEB 更新に掛ける作業時間を大幅短縮することが出来た。そのうえで GoogleMap と連携をはかることで、WEB へのアクセスを増やすことが出来、効率的な WEB 運営を図れるようになった。

(支援例 2)

[事業者の課題] 創業直後期・成長期で、事業全体について課題が噴出する事業者に対して、有用な支援を実施すること。

[支援内容概略] 特定創業支援事業による創業セミナーを実施し、「事業全般」「税務財務」「販路開拓」「労務」の4点について知識を教授し、課題に対しての解決能力を養った。

・実施日

8/9・9/1・10/27・1/24 開催 内容/財務・税務・全般

8/18・9/2・10/28・1/24 開催 内容/販路開拓・労務

講師/杉本博 先生 参加者 12 名

[支 援 効 果] 創業当初の計画を修正し、改善計画を策定した事業者が 3 者あった。

## (5) 需要動向調査

### <経営発達支援計画記載事項>

a) 各町と共に、商工会のアンテナショップ（現・ECサイト）を活用し、ブランド化を図れる商品を開発。試食等アンケートを実施し調査結果を分析し、開発事業所・町行政にフィードバックを行う

・調査対象事業者 目標数 … 50 者

b) BIOTOPIA・道の駅における試食アンケートの実施

・調査対象事業者 目標数 … 10 者

### <今年度実施内容>

未実施

## (6) 新たな需要開拓の寄与 ※一部、伴走型事業で実施

### <経営発達支援計画記載事項>

a) B to C による売り上げ拡大

①商品ブラッシュアップ支援

②WEB 販促支援

・ECサイト新規商品出品事業者 目標数 … 8 者

b) B to B の新規商談獲得支援

①販売促進計画作成等による事前支援

②商談会・展示会への出展支援

・展示会出展事業者 目標数 … 4 者

## (伴走型小規模事業者支援推進事業計画記載事項)

### ①広報支援事業

物販（B to C）ではない事業者の販売促進に繋がる事業として、計画策定事業者の「サービス・商品・経営方針などをスマートフォン対応サイトにアップ」し、広く広報支援を行い販路・取引先開拓につながる事業を行う。

- ・紹介事業所への問い合わせ 目標数 … 掲載当初2件、3年後9件
- ・対前年比売上増 目標事業所数 … 当初2者、3年後6者

### <今年度実施内容>

#### ①WEB販促支援

令和4年度は、昨年度立ち上げたECサイトを本格稼働させ、販促支援を行った。

- ・登録事業所数及び登録商品数 14事業所 119品 ※令和5年1月26日時点

#### ②広報支援事業結果

経営計画・事業計画の作成を行った事業者を対象に、その計画を支援し新たな需要開拓に寄与するため、「事業者の計画への思い」を当会ホームページ上に「あしがら彩人記」を立ち上げて掲載し、広報支援を行った。

<https://support.ashigarakami-sci.net/member/>

- ・広報支援事業所数 3事業所 ※令和5年1月26日時点
- ・紹介事業所への問い合わせ 公開後間もない事から、まだ効果出ず。  
前年度紹介した事業所のうち1者において、1件問い合わせあり
- ・対前年比売上増 … 0

※令和5年1月26日時点

## (7) 地域経済活性化に資する取組

### <経営発達支援計画記載事項>

- 地域経済の活性化の方向性を共有する仕組みとして「里地里山をテーマとした地域活性化会議」を年3回開催し、地域の資産を活かした地域活性化の方向性を検討し、また連携を含めた具体策の展開を図る。
- 上記会議の検討結果をもとに、各町ブランド育成事業等を活用しながら小規模事業者と共に商材を揃えていく。また、消費額目標を定め、イベントPRなどで消費拡大を目指すとともにWEBや商談会で地域経済の活性化を図る。

### <今年度実施内容>

未実施。

## (8) 他の支援機関との連携ほか情報交換に関すること

### <経営発達支援計画記載事項>

当会にない支援ノウハウ及び情報の吸収と、そのノウハウ等を反映した手厚い支援を実施するため、県西地域指導員等研修会や県西地域中小企業支援ネットワーク会議、足柄上地域商工会連絡協議会へ参加する。

### <今年度実施内容>

県西地域指導員等研修会へ参加し、支援ノウハウ等について情報の共有を図った。

## (9) 経営指導員の資質向上等

### <経営発達計画記載事項>

- a) 外部講習会等の積極的活用
- b) 職員を講師とした経営指導員・経営支援担当職員研修の実施
- c) 職員間の定期ミーティングの開催
- d) 支援情報のデータ共有

### <今年度実施内容>

- ①新型コロナウイルス感染症対策を施した中小企業大学の研修に、経営指導員3名、中小企業診断士1名を参加させ、スキルアップを図った。
- ②個別にそれぞれ必要なスキルを伝授し、支援能力の向上を図った。
- ③朝礼等で随時更新される新型コロナウイルス感染症の影響への経済対策の周知・サポート方法などの各種情報について共有を図った。
- ④NASによるデータ共有を図り、また支援中の小規模事業者について情報を共有しあった。

## (10) 経営発達支援事業の事業評価及び見直しの仕組み ※一部、伴走型事業で実施

### <経営発達支援計画記載事項>

- a) 法定経営指導員の進捗確認
- b) 事業実施結果の公開
- c) 事業評価委員会の開催
- d) 成果・評価・見直し結果の、地域の小規模事業者への公開

### <今年度実施内容>

- ①今年度は、法定経営指導員が常時進捗確認を行いながら実施した。専門家と経営指導員との連携を重視して行った結果、寄せられる相談に対してフレキシブルに対応出来、適切な支援を行うことが出来た。
- ②WEB上に公開予定
- ③事業評価委員会は2月、書面協議の形で開催予定。
- ④成果・評価・見直しの結果は、WEBにて公開予定。